

ラッピングバスでCO2削減をPR

環境省オフセット・クレジット制度を利用



▲ラッピングされた自分のイラストを見る小学生

NPO法人冒険の鍵クーン（村田君子代表）によるオフセット・クレジット（J・V・E・R）制度を利用したラッピングバスのお披露目セレモニーが6月1日、市役所森吉庁舎前で行われました。

オフセット・クレジットとは、日常生活や経済活動などで排出される二酸化炭素（CO2）を各自が削減する努力をし、それでもやむを得ず排出されるCO2を植林や森林保護などのクリーンエネルギー事業へ投資して、相殺（オフセット）するカーボン・オフセットの一つで、環境省の認定基準を満たす信頼性の高いものをいいます。

冒険の鍵クーンは、日本郵便年賀寄付金助成事業を受け、市が「森林吸収事業」生物多样性保全絶滅危惧種クマガエラのふるさとの森プロジェクト」で整備したオフセット・クレジットのうち750トン分を購入。市内を走る全ての路線バス22台が1年間に排出するCO2を相殺します。

また、市内の小学5年生が描いたクマやクマガエラ、カブトムシなどを題材にした148枚のイラストを市内で運行する2台の路線バスにラッピングを施し、取り組みをPRします。

セレモニーには、市や日本郵便株式会社東北支社、イラストを描いた小学生など関係者約50人が出席。村田代表は「子どもたちが森に学び、森を知り、地球上の生き物が住みやすい環境を作っていくことが、大変必要なことと考えます。今回ラッピングされたバスを見かけましたら、地球環境を家族の話題にして関心を持ってもらいたい」などとあいさつしました。

ラッピングバスは、平成26年5月31日までの1年間、市内を走ります。

おいしさを全国へ発信

日本バター餅協会総会



▲総会後に行われた、バター餅製造に係る衛生管理講習会

日本バター餅協会（村井松悦会長）の平成25年度の総会が6月7日、会員など約20人が出席して市交流センターで行われ、売り込みを強化することなどを確認しました。

総会では村井会長が「我が郷土の味『北あきたバター餅』が全国的に大ブレイクした。また、市による商標登録やバター餅の里宣言、更にはバター餅の歌や、ゆるキャラバタもつちなどがこの人気を後押ししている。そして、ニッポン全国おやつランキングで4位入賞を果たし、全国の百貨店へも進出するようになり、この波及効果はかなりのものになった。

ている。これを一過性のものとして終わらせず、今後も市の特産品として未永く愛され、おいしさを全国に発信し、バター餅の全国制覇のため頑張りましょう」などとあいさつ。

議事では平成24年度事業報告、収支決算報告が行われたほか、平成25年度の事業計画や収支予算、百貨店や物産展における協会の手数料、商標使用停止に関する規定などがそれぞれ承認されました。

平成25年度事業では、バター餅マップやパンフレット、贈答用に使われるパッケージデザインの作成のほか、「バター餅の日」の制定、バター餅大使の任命、敬老会の参加者へ「寿命が延びるバター餅」の贈呈が新たに計画されました。

北あきたバター餅は、今年の春から首都圏の百貨店からの出店オフアアが相次ぎ、今後は大阪の百貨店へも進出が予定されています。

総会終了後には、バター餅製造に係る衛生管理講習会が開催され、会員らは、食中毒の原因となる病原物質の種類や販売する際の保存方法、施設の衛生管理など、夏場に向けた対策について学習を深めました。



▲災害時の相互協力やメガソーラー施設の誘致などについて説明する津谷市長

金融機関と災害時協力協定を締結

津谷市長定例記者会見

津谷市長の定例記者会見が6月12日、市役所で開かれ、市議会6月定例会に提案する案件や災害時の相互協力に関する協定、メガソーラー施設の誘致などについて説明しました。

定例会に提案する予算については「今年度は改選期であったことから、当初では骨格予算として編成していたが、今補正予算では9億9738万3千円を追加して、総額を211億4870万6千円とすることとした」と報告。また、歳出の主なものを挙げ、そのなかで風しんワクチン接種の助成について「市の重点事項として掲げている『生み育てやすい

子育て環境の整備』を進めるため、一人でも多くの方に安心して子供を産んでいただくため実施する」と強調しました。

災害時の相互協力に関する協定については「市内に店舗を有する秋田銀行・北都銀行・秋田県信用組合・東北労働金庫・JA鷹巣町・JAあきた北中央の計6つの金融機関と6月17日、締結式を行う。具体的には、各金融機関が所有する施設を避難・物資集積場所として提供いただくとともに、支援物資や情報の提供などをお願いするもの。これまで郵便局と同様の協定を結んでおり、今回をもって市内に所在する全ての金融機関と締結することで、市民のより安全・安心の確保に繋がるものと考えている」と述べました。

また、旧種苗交換会跡地へのメガソーラー施設の誘致については「かねてより住民説明会等を開催しながら進めてきたが、事務レベルでの土地の賃貸借契約が進み、関連業者による工事着工の安全祈願祭を6月27日に実施することになった。売電開始時期は11月末頃と伺っている」と話しました。

市長ダイアリー

◇5月16日～6月15日

- 5月17日(金)▽第162回東北市長会総会(仙台市)
- 20日(月)▽米代川治水期成同盟会ほか合同総会(大館市)▽北秋田市 民病院運営連絡協議会(同病院)
- 21日(火)▽秋田未来づくり本部会議(秋田市)
- 22日(水)▽北秋田職業訓練協会第44回通常総会(中央公民館)
- 23日(木)▽第5回みちのくダム湖サミット(福島県三春町)
- 26日(日)▽東京圏あに会第27回総会(東京都台東区)
- 27日(月)▽北秋田市保育園等の在り方に関する提言書受理(本庁舎)
- 28日(火)▽平成25年度秋田県史跡整備市町村協議会総会(秋田市)▽平成25年度第1回秋田県・市町村協議政策会議(秋田市)
- 29日(水)▽部長会議(本庁舎)▽北秋田地域振興局との意見交換会(本庁舎)
- 30日(木)▽特別職報酬等審議会(本庁舎)▽平成25年度森吉山野生鳥獣センター運営協議会総会(四季美館)▽北秋田市鷹巣自治会長会連絡協議会平成25年度通常総会(交流センター)
- 6月2日(日)▽平成25年度北秋田市水防訓練(米代川河川敷)▽第29回ふるさと踊りと餅つこまつり(駅前通りほか)
- 3日(月)▽秋田県市町村振興協会平成25年度第1回理事会(秋田市)
- 4日(火)▽東北国道協議会要望活動(東京都千代田区)▽第9回水害サミット(東京都千代田区)
- 5日(水)▽第83回全国市長会議通常総会(東京都千代田区)▽全国市長会議に際する外務大臣主催レセプション(東京都港区)
- 7日(金)▽平成25年度北秋田市日沿道・あきた北空港・ニッ井白神間建設促進期成同盟会総会(ホテル松鶴)
- 10日(月)▽平成25年度北秋田市土地改良区連絡協議会総会(ホテル松鶴)
- 11日(火)▽秋田県森と水の協会平成25年度定時社員総会(秋田市)
- 12日(水)▽定例記者会見(本庁舎)▽部長会議(本庁舎)